

# 郵便入札における「くじ」の方法について

郵便入札の「くじ」の方法は、次のとおりとする。

## 1 くじ番号届の提出

くじを行う場合に備えて、入札書提出時に「くじ番号届」を同封する。くじ番号届には、あらかじめ任意の3桁のアラビア数字「000～999」を記入する（「0」の桁も記入が必要）。

なお、くじ番号届の提出の無い場合、記入のない場合や1文字でも判別できない数字がある場合などは、「書留お問い合わせ番号」（11桁）の下3桁の数字を記載したものとみなす。

### ●「書留お問い合わせ番号」とは

郵便追跡用に使用する番号で、次の合計11桁で構成され、書留の受領証に「お問い合わせ番号」として表示されているもの。「引受番号」ともいう。「\*\*\* (3桁) - \*\* (2桁) - \*\*\* \*\* (5桁) - \* (1桁)」

## 2 くじの手順

- (1) 同額入札者に、「書留お問い合わせ番号」（11桁）の下4桁の小さいものから順に「抽選番号」（0, 1, 2, 3, …）を付与する。  
※ 下4桁が同一の数字の場合は、下5桁目以降高い桁の数字を順次参照
- (2) 同額入札の入札書に記載された任意の「くじ番号」を合計し、その合計を同額入札者の数で除し、「余り」を算出する。
- (3) 上記(1)の「抽選番号」と上記(2)の「余り」が一致した者を落札(候補)者とする。
- (4) 低入札価格調査制度等の審査を要する場合は、上記(3)で決定した落札候補者を「第1落札候補者」とし、「第1落札候補者」の「抽選番号」に1を加えた数が「抽選番号」である者を「第2落札候補者」とする（「第1落札候補者」の「抽選番号」に1を加えた数が「抽選番号」にない場合は、0が「抽選番号」である者を「第2落札候補者」とする）。
- (5) 「第3落札候補者」以降は、上記(4)の規定に準じて決定する。

例) 入札参加者3者が同額入札の場合

### ①「抽選番号」を付与

業者名	書留お問い合わせ番号	下4桁	下5桁目	抽選番号を付与
A社	123-45-67890-1	8901	—	0
B社	234-56-78901-2	9012	8	2
C社	345-67-80901-2	9012	0	1

### ②くじ番号の和を求め、同額入札者数で除し、余りを算出

業者名	くじ番号
A社	321
B社	654
C社	989

→  $321 + 654 + 989 = 1,964$   
 $1,964 \div 3 = \text{商}654 \text{ (余り} \dots 2)$

### ③落札(候補)者等の決定

業者名	抽選番号	右記以外の場合	低入札価格調査制度等の審査を要する場合
A社	0		第2落札候補者
B社	2	落札(候補)者	第1落札候補者
C社	1		第3落札候補者